

施設整備計画 事後評価シート(総括票)

1 公立の義務教育諸学校等施設の整備に関する目標の達成状況について

①地震、津波等の災害に備えるための整備

【達成状況】

計画どおり実施できた。
計画したが、一部実施できなかった。
計画したが、すべて実施できなかった。

(耐震化率の目標に対する達成状況)

学校区分	耐震化率(%)	
	目標	達成状況
小学校		100.0
中学校		100.0
高等学校		
特別支援学校		
幼稚園		100.0

【所見】

該当なし

②防犯対策など安全性の確保を図る整備

【達成状況】

計画どおり実施できた。
計画したが、一部実施できなかった。
計画したが、すべて実施できなかった。

【 所 見 】

該当なし

③教育環境の質的な向上を図る整備

【 達 成 状 況 】

<input type="radio"/> 計画どおり実施できた。
<input type="radio"/> 計画したが、一部実施できなかった。
<input type="radio"/> 計画したが、すべて実施できなかった。

【 所 見 】

倉治小学校では、以前に校舎南棟のサッシの落下が発生していた。そのため本計画において交付金を活用し防災機能強化の観点から、サッシの入れ替えを行い、また、外壁の剥離などを未然に防ぐために外壁補修と塗装を行った。工事完了に伴い、倉治小学校の児童のみならず教職員等教育の場として安心して過ごせる場所となった。

第四中学校屋内運動場については、サッシと外壁等に不具合が見られていたが、大規模な災害時には地域の避難所としての機能が含まれているため、当該交付金を活用し、防災機能強化工事を行うことで大規模災害時にも機能できるようにした。

④施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備

【 達 成 状 況 】

<input type="radio"/> 計画どおり実施できた。
<input type="radio"/> 計画したが、一部実施できなかった。
<input type="radio"/> 計画したが、すべて実施できなかった。

【 所 見 】

該当なし

2 事後評価の時期及び方法について

平成28年度の施設整備計画完了の年度末である平成29年3月に事後評価を行った。評価方法については、当該工事が大きく分けてサッシの入れ替えと外壁補修のみであったため、学校管理課内部での評価会議を行うとともに、各校長と教頭に聞き取りを行うこととした。

3 事後評価の総合所見及び今後の施設整備計画への反映等について

本年度の2校での防災機能強化工事については計画通りの工事を実施することができ、両校の校長、教頭から満足の旨の言葉をいただいた。今後の計画については、『交野市立学校規模適正化基本計画』・『学校施設等管理計画』の策定と並行して建替え・大規模修繕・大規模改造などを適正に計画し、判断していくとともに、優先度・緊急度も見据えた事業を計画する。また、具体的な工事内容については、該当校の校長・教頭と密に打ち合わせを行い、相互に協力しながら工事を円滑に行うこととする。